

いつもお世話になっております。秋田ディエックス(株)です。
ようやく雪解けが始まり、過ごしやすくなりました。
3月もよろしくお願いいたします。

秋田ディエックス株式会社
TEL018-862-6808
FAX018-824-4411

カラーバージョンございます。担当営業員
までお気軽にお声をお掛けください。

3月21日は春分の日

月のカレンダーを見てみると、21日前後が赤くなっていますよね。
遊びに出掛けるのもよし、家で寝ているのもよしですが、一体この日は何の日かご存知ですか？
「知ってるよ、春分の日だよ！」という声が聞こえてきそうですが、それでは具体的に何のための日なのでしょう。
今回は春分の日とは何なのか、そして春分の日にまつわる風習などについて、簡単に紹介していきます。

春分の日は「自然をたたえ、生物をいつくしむ」ための日だそうです。
国民の祝日のうち「春分の日」と「秋分の日」だけが、法律で具体的な月日が明記されていない
ことをご存知でしょうか。
法律で決めていないとすれば、いったい誰が決めているのでしょうか。正解は、国立天文台です。
毎年2月になると、国立天文台は翌年の「春分の日」「秋分の日」を、官報で発表しているのです。
春分の日とは昼と夜の長さが“ほぼ”一緒になる日のこと。
そのため月日は法律では決めようがなく、国立天文台が決めるしかないということですね。
※実際には昼のほうが14分ほど長い。
つまり、年に2回しかない自然現象が起こる日なのです。
自然をたたえて生物をいつくしむ日には、ピッタリです。
ちなみに、2021年は3月20日、2022年は3月21日が春分の日として国民の祝日となっています。

春分の日に用意したい食べ物

春分の日を中日とした春のお彼岸には、「ぼたもち」を食べるのが一般的です。
毎年3月頃には、スーパーやコンビニなどで頻繁にぼたもちを見かけるでしょう。
なぜぼたもちを食べるのか、その理由の1つに、ぼたもちを包むあんこの原料「小豆」があります。
古くから、赤い小豆には「魔除け」の効果があるといわれています。



春分の日、桜や桃など、春を感じさせる花が一斉に咲き出し、ウグイスやメジロのさえずりが聞こえ出すところです。

春分の日には、行事食であるぼたもちや、旬の食べ物をいただいて、春が来たことを喜びましょう！



■お知らせ

DXアンテナ製品におきまして、4月1日より価格改定を実施する運びとなりました。
お客様のご負担が大きくなってしまいますことを心よりお詫びいたしますとともに、
今後とも変わらぬご愛顧のほど、お願い申し上げます。

